

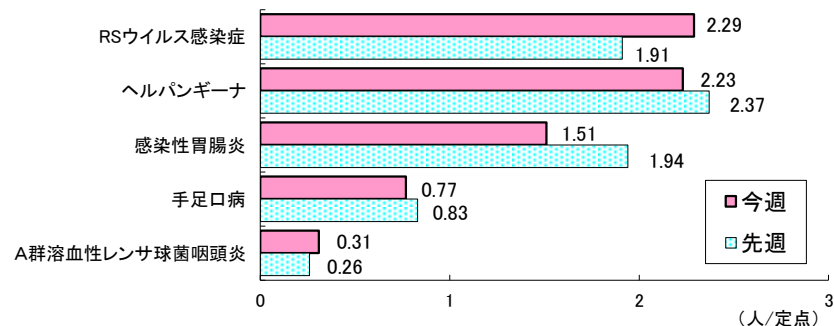


【第37週の発生動向】

< 定点把握対象疾患(週報)・前週比 >

- RSウイルス感染症は、県全体で20%増加しています。保健所別では、秋田市、大館、能代、由利本荘、横手で増加、大仙で同規模、湯沢で減少しています。
- ヘルパンギーナは、県全体で6%減少しています。保健所別では、秋田市、大館、由利本荘、湯沢で増加、北秋田、大仙で同規模、能代、秋田中央、横手で減少しています。
- 感染性胃腸炎は、県全体で22%減少しています。保健所別では、秋田市、大仙、横手で増加、大館、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、湯沢で減少しています。

秋田県の定点医療機関における主要5疾患の発生規模



発生報告

< 五類定点対象疾患(週報) >

(人/定点)

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減	第36週	第37週	増減			
RSウイルス感染症	1.91	2.29	↗	4.00	4.29	↗	0.25	0.50	↗				0.33	1.67	↗				0.25	1.50	↗	1.75	1.75		5.00	6.67	↗	3.50	2.50	↘
インフルエンザ		0.02	↗																	0.17	↗									
咽頭結膜熱	0.17	0.20	↗		0.29	↗	0.25	0.50	↗							0.50	0.50		0.50		↘							0.25	0.25	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.26	0.31	↗	0.86	0.57	↘									0.25	0.25			0.50	↗		0.25	↗				0.50	0.75	↗	
感染性胃腸炎	1.94	1.51	↘	1.57	2.00	↗	2.50	1.25	↘	1.50	1.00	↘	5.67	3.00	↘	1.50	1.25	↘	2.75	1.00	↘		0.50	↗	0.67	2.33	↗	2.00	1.25	↘
水痘	0.03	0.06	↗	0.14	0.14																				0.33	↗				
手足口病	0.83	0.77	↘	1.14	1.43	↗		0.25	↗				0.33	0.67	↗	2.75	1.00	↘	1.25	1.50	↗	1.00	0.75	↘				0.25	↗	
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.20	0.14	↘	0.29	0.14	↘	0.25	0.25		0.50		↘							0.25	0.25		0.25	0.25					0.25	0.25	
ヘルパンギーナ	2.37	2.23	↘	1.14	2.00	↗	2.00	2.50	↗	6.00	6.00		5.33	3.67	↘	1.00		↘	1.25	1.50	↗	0.25	0.25		3.67	1.67	↘	4.50	4.75	↗
流行性耳下腺炎	0.06	0.06			0.14	↗							0.33		↘							0.25		↘					0.25	↗
川崎病	0.06		↘																0.25		↘				0.33		↘			
急性出血性結膜炎									*	*		*	*		*	*											*	*		
流行性角結膜炎	0.29	0.14	↘	0.67	0.33	↘				*	*		*	*		*	*										*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎	2.00	2.50	↗	3.00	1.00	↘				4.00	6.00	↗		5.00	↗	*	*					2.00	1.00	↘	2.00	2.00		5.00	5.00	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) 表の数値は、観測定点としている県内の医療機関から報告された患者報告数を、1定点あたりに換算した人数を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。

「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



発生報告

<全数把握対象疾患>

・三類感染症の腸管出血性大腸菌感染症が秋田市保健所管内から5人、由利本荘保健所管内から1人、報告されました。
・四類感染症のレジオネラ症が能代保健所管内から1人、報告されました。
・五類感染症の侵襲性インフルエンザ菌感染症が秋田市保健所管内から1人、梅毒が秋田中央保健所管内から1人、百日咳が秋田市保健所管内から1人、横手保健所管内から1人、報告されました。

<全数把握疾患>

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-36週 (全国, 秋田), 37週 (秋田). Rows include 一類 (エボラ出血熱, クリミア・コンコ出血熱, etc.), 二類 (急性灰白髄炎, 結核, etc.), 三類 (コレラ, 細菌性赤痢, etc.), 四類 (E型肝炎, ウエストナイル熱, etc.), 五類 (アメーバ赤痢, ウイルス性肝炎, etc.).

(人)

Table with columns: 類型, 疾患名, 1週-36週 (全国, 秋田), 37週 (秋田). Rows include 四類 (チクングニア熱, つつが虫病, etc.), 五類 (アメーバ赤痢, ウイルス性肝炎, etc.).

トピック

『遺したいものは、それですか?』~9月24日から9月30日は「結核予防週間」です~

結核は、現在も世界中で流行しており、世界総人口の約1/4が感染しているとされています。罹患(りかん)率・死亡率が共に高く、結核予防は世界保健上の重要な課題となっています。日本国内では管理治療体制が確立しコントロールされているものの、昨年は約17,000人が発症し、約2,300人が亡くなっています。空気感染するため、学校、医療機関、高齢者施設等での集団感染も問題になっています。厚生労働省は、毎年9月24日から9月30日までを「結核予防週間」と定め、結核に関する正しい知識の普及啓発を図っています。

■秋田県における患者数

秋田県内では昨年80人(全国16,789人)が新たに結核を発症しました(図1)。新登録結核患者の約83%を65歳以上の高齢者が占めており(図2)、高齢者の結核対策が重要となっています。

■症状

初期症状は、咳・痰・発熱・倦怠感など、風邪の症状によく似ています。このような症状が2週間以上続く場合は、早めに医療機関で診察を受けましょう。高齢者では風邪のような症状がなく、倦怠感・食欲不振・体重減少などが結核発病のサインとなる場合があります、周囲の人による毎日の健康観察が大切です。

結核は健康診断で発見されることもあります。症状がなくても職場や地域での健康診断を欠かさず受け、異常が指摘されたら速やかに専門の医療機関を受診してください。また、不規則な生活や極端なダイエットなどにより体の免疫力が低下すると、より感染しやすい状態になりますので、日頃から十分な睡眠やバランスの取れた食生活を心がけましょう。

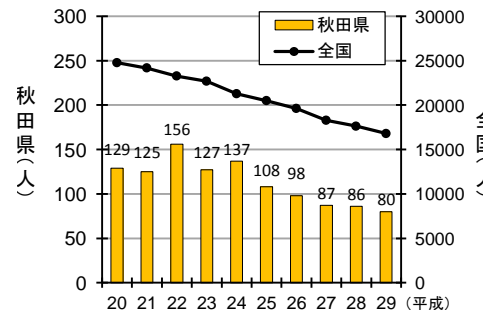


図1 秋田県及び全国における新登録結核患者数

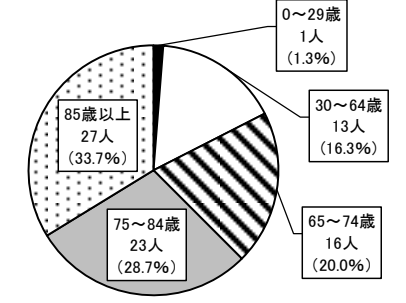


図2 新登録結核患者の年齢別割合(平成29年秋田県)



感染症の集団発生報告

RSウイルス感染症による集団発生報告が3件ありました。

発生届出日 平成30年9月12日  
受付保健所 秋田市保健所  
施設名称 榑山保育園  
有症者数 園児102名のうち12名  
把握期間 8月28日から9月12日まで

発生届出日 平成30年9月12日  
受付保健所 横手保健所  
施設名称 横手マリア園  
有症者数 園児48名のうち11名  
把握期間 9月6日から9月11日まで

発生届出日 平成30年9月14日  
受付保健所 能代保健所  
施設名称 能代感恩講保育所  
有症者数 園児43名のうち14名  
把握期間 9月10日から9月14日まで

かぜ様症状の集団発生報告が1件ありました。

発生届出日 平成30年9月14日  
受付保健所 横手保健所  
施設名称 介護老人保健施設 やすらぎの苑  
有症者数 利用者88名のうち17名  
把握期間 9月5日から9月14日まで



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
ヘルパンギーナ	-	北秋田(6.00)、能代(3.67)

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報			対象疾患	警報		
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大湯村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		